

一六〇〇(慶長五)年、妻ガラシヤを失った細川忠興は徳川家康の許しを得て福智山城を攻め、城を奪還した。

城を訪れた忠興の父・幽斎は、亡き盟友明智光秀が築城した

懐かしい城を眺めつつ、友を弔うべく物見やぐらに

上がろうとすると、そこには愁いを帯びた老人がいた。

老人が醸し出す不思議な雰囲気は誘われ、

光秀を助けられなかったことへの悔恨を語る。

老人は涙を流しながら自身こそ光秀の霊だと名乗る。

本能寺の変へ至る葛藤、続いて山崎の合戦の凄まじい有様を

細川幽斎の目を通して夢幻に見せる新作能。

甲冑隊参加による迫力ある合戦シーンも見どころ。

今回新作能制作に関わって下さった

作家で歴史家の明智憲三郎様は明智光秀公の御子孫で、

能監修の山階彌右衛門様は能楽の名門「山階家」御当主ですが、

明智家と山階家が縁戚関係であること知り、大変驚きました。

意図せずお願い致しましたので、誠に奇縁と言つ他はありません。

本能寺の変からおよそ四五十年後の現在に連綿と連なる

明智光秀公ゆかりの方々のお力添えによって、当作品を世に

著す事が出来るのは大変意義深く、幸いな事と感謝申し上げます。

新作能「光秀」作者 上田敦史

スペシャル対談

・明智光秀公の子孫 明智憲三郎

・観世流シテ方職分 十二世山階彌右衛門

スペクタクル新作能

光秀 × 甲冑隊 福知山

原案・詞章監修 明智憲三郎

能楽監修 山階彌右衛門

詞章 上田敦史

老人・光秀の霊

林本 大

細川忠興

江崎 欽次朗

細川幽斎

山中 雅志

立衆

樹下 千慧

物見兵

梅若 雄一郎

後見

山本 善之

笛

山階 彌右衛門

小鼓

梅若 基徳

大鼓

山階 敦史

太鼓

上田 泰幸

地謡

上田 悟

味方

林 宗一郎

宮本

味方 団

松野

宮本 茂樹

河村

松野 浩行

河村

河村 和貴

河村

河村 浩太郎

【合戦参加甲冑隊】

・丹波國戦国サポーター 福知山城明智衆

・黒井城甲冑隊

・亀岡手づくり甲冑の会

・丹波亀山鉄砲隊

駐車場について

・お車で越しのお客様は厚生会館隣の「ゲンゼ駐車場」をご利用下さい ※台数には限りがございます

チケットについて

全席自由席ですが、S席・A席・ファミリー席をお選びいただけます

・オンラインチケット (推奨)

非接触型電子チケットサービス「テケト」のご利用がおすすめです!

右QRコードをお手持ちのスマートフォンカメラで読み取り、販売ページへお進みください

購入後に画面に表示されるQRコードがチケットとなりますので、当日受付でご提示ください



紙チケット販売所

福知山市 - 福島文進堂福知山駅南町店

- 福知山サンホテル

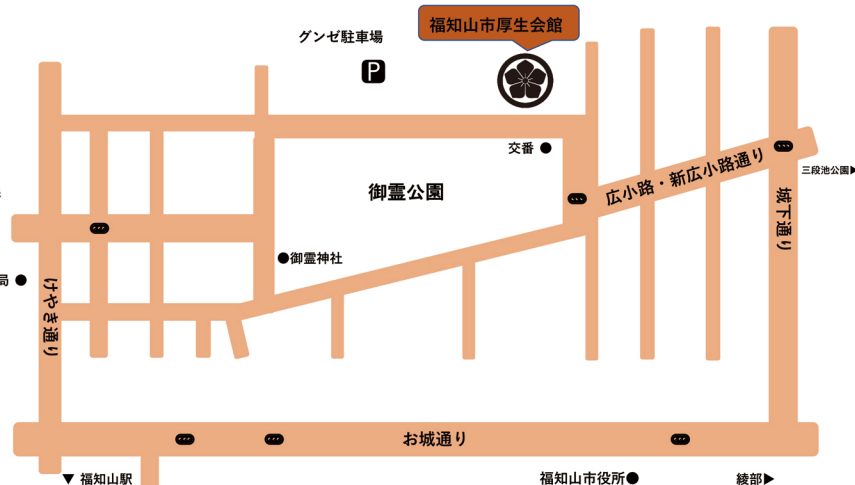
- さんの丸

- メガネのマキノ本店

綾部市 - メガネのマキノ綾部店

丹波市 - ゆめタウンサービスカウンター

- 新・文具館柏原本店



お問合せ 丹波能楽振興会

TEL/FAX 0795-71-5204

携帯 090-5129-7951 (上田)

MAIL:tamba.noh@gmail.com